

校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2023.1.13

NO, 5 7

避難訓練を行いました

昨日、避難訓練を行いました。大休憩中に行ったのですが、子どもたちはしっかりと運動場に避難することができていました。遊具で遊んでいた子どもたちは、訓練放送を聞いた途端、「急げ～～」と避難を始めました。追いかけてっことをしていた子どもたちも、急遽進行方向を集合場所に変更！さっと集まることができました。集合してから話を聞く態度もとても良かったです。本校の子どもたちはしっかり訓練することができました。全体的に集団行動がしっかりできています。こういういいところはこれからも大切にしてほしいと思います。



その後、それぞれ学級で事後指導を行い、命を守ることへの準備、訓練について教師から話をしました。こういった災害は起こってほしくはありませんが、万が一のことを考え、集団生活をしている子どもたちの生命を守るために訓練を行っています。お家のほうでもこのことについてお話しただければありがたいです。

阪神・淡路大震災（1995.1.17）

今から27年前になりますが、阪神・淡路大震災が起きました。大きな揺れで目覚めたことを覚えています。和歌山市内の我が家では、食器が割れるだけの被害で済みましたが、西宮に住んでいた友人はたいそうな被害であったと聞きました。私も、1週間後にボランティアで神戸市に行きましたが、だるま落としの様に1階部分が崩れているマンションや完全に崩壊している一戸建ての家を目にし、驚きと恐怖を感じたことを覚えています。我々の年代はこのことをまだはっきりと記憶していますが、子どもたちは生まれる前の話ですから、ニュースなどで映像を見ることはあっても現実的なものではないかもしれません。この時、長田区で大規模な火災が起り、その消火活動に和歌山の消防が大きな役割を果たしたというようなことも当時はニュースで流されていましたが、今では知っている人は少ないのではないのでしょうか。こういった機会に、人々が協力し合い、助け合いながら苦難を乗り越えてきたことなどについても、思い出し、考えてみることであればいいですね。